

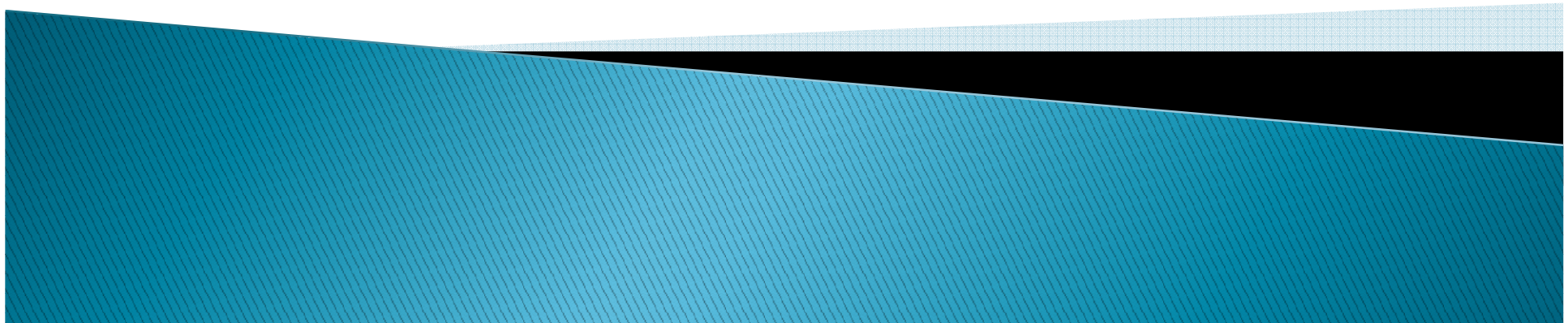
情報発信講座（中級）

SNSで宣伝していませんか？

SNS別活用術

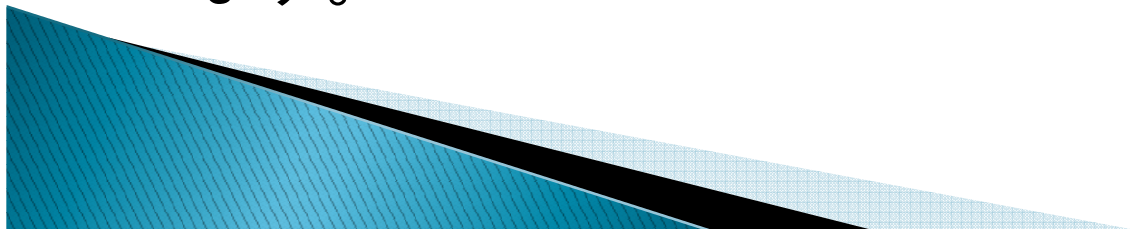
FB・TWでシェア・RTLしてもらうための方法

SNS連携



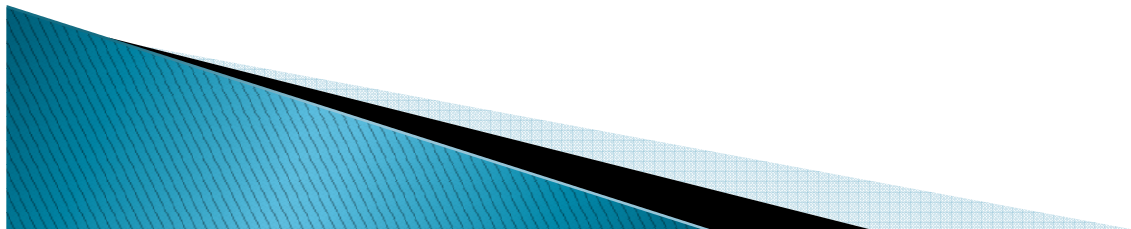
SNSで宣伝していませんか？

- ▶ SNSを活用する上で最も必要な事は「コミュニケーション」
- ▶ 全てにおいて必要なものは「ファン」の獲得です。具体的に「ファン」と言うのは、企業であれば商品、団体であれば活動に対して共感し、応援して下さる存在。
- ▶ ファンを獲得するためには宣伝よりも、ユーザーが満足する情報を提供すること。
- ▶ イベントの告知やキャンペーン案内では、情報自体は発信できますが、拡散性が望めません。
- ▶ ファンを獲得するためには、ユーザーにとって利益のある情報を発信することが情報発信としての活用の近道となります。



SNS別活用方法 ブログ編

- ▶ ブログサービスは検索エンジンの上位検索を目指します。
- ▶ 上位に表示される条件
 - ・更新頻度
 - ・閲覧数
 - ・関連するキーワード
 - ・記事の量
 - ・被リンクを増やす
 - ・ジャンルランキング等に登録する など
- ▶ ブログ作成時のテクニック
 - 目的に合ったサービスを使用(地域・ジャンル・分野など)
 - タイトル・サブタイトルはわかりやすく
 - 内容と合わせたデザイン・テンプレートを使用
- ▶ 記事投稿時のテクニック
 - 記事タイトルは短くかつ内容が分かるように
 - 画像を効果的に使って記事を読みやすく
 - 画像にもコメントを入れておく
 - ホームページ等がある場合は最下部などに毎回リンクを設置



SNS別活用方法 ブログ編

2014年01月29日

1/29放送予定「湖北で雪遊び～雪掘り野菜、かんじき、そり、竹スキー」

ソチオリンピックも近づき、ウィンタースポーツが注目されるシーズンですね！

今夜のテーマは、「**雪遊び**」



雪掘り野菜、かんじき、そり、竹スキー体験レポート、
雪を楽しむイベント、
雪道ドライブうんちく、
そして除雪ボランティア情報などなど、
湖北暮らしにつきものの「雪」を知り、雪と楽しく暮らす情報あれこれをご紹介します！
週末のおススメ情報もありますよー

生放送は **1/29(水)21:00～21:59**

STUDIOこほくのHP からご覧ください！

雪遊びにかんするチャットコメント投稿もお待ちしております！

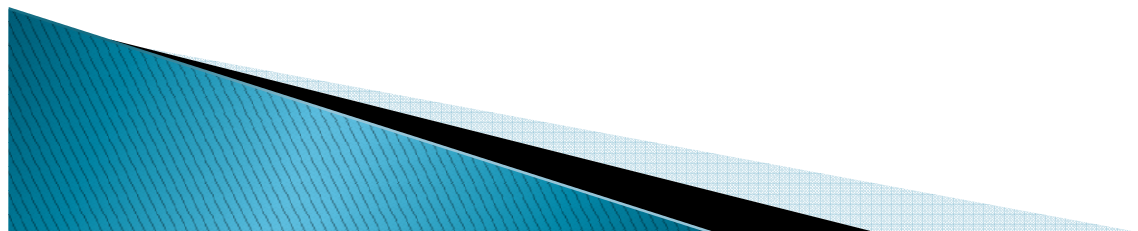
★今夜のキーワード★

雪 雪遊び かんじき そり 竹スキー 雪掘り野菜 除雪ボランティア スノーフェスタ 雪上プロレス ミュージカル

- ▶ タイトルで内容が把握できる
- ▶ 子供たちが楽しそうに遊んでいる楽しそうな写真
- ▶ 簡潔にまとまった内容
- ▶ 目的の場所に誘導する為のリンク
- ▶ キーワードで、検索エンジンへの対策

SNS別活用方法 Twitter編

- ▶ Twitterではリツイートを増やす事を目的にします。
リツイートを増やすためには、興味のあるフォロワーを増やす必要があります。
- ▶ フォロワーを獲得する為に
ユーザーをフォローをすればフォロワーはある程度増えますが、興味のない人にリツイートはしてもらいにくいです。また、過度のフォローはスパムとして扱われる事があり、アカウントの凍結などにもなります。
関心の高いユーザーにフォローしてもらうには来てもらいたいユーザーの興味がある内容を投稿することでフォローしてもらえます。
大事な事は、ユーザーの数よりも質です。
- ▶ Twitter投稿のテクニック
ハッシュタグ(#)を使う事により、興味のあるユーザーに見つけてもらえます。
例 情報発信講座なう #長浜市
例の文を投稿すると、長浜市のキーワードでTwitter内で検索されやすくなり、長浜市の事を知りたいユーザーに見つけてもらいやすくなります。



SNS別活用方法 Twitter編

ツイート 943 フォロー 243 フォロワー 233 [プロフィールを編集](#)

ツイート

 **STUDIOこほく** @STUDIOKOHOKU · 14秒
2月9日長浜市×STUDIOこほく協働事業「カンタン! 私にもできる情報発信講座」会場参加は締め切りでしたがユーストリームで講座の様子を配信します。配信ページは studiokohoku.net
#長浜市 #スタジオこほく pic.twitter.com/AlqtrrZMfC

[画像を非表示にする](#) [返信](#) [削除](#) [★お気に入りに登録](#) ...その他

STUDIOこほく×長浜市 協働事業

カンタン! 「私にもできる情報発信」 講座

イベントや活動のPRをしたいけど、どうすればみんなに知ってもらえるの? そんな悩みにお答えします。
フェイスブック、ツイッター、ブログを活用して効果的な情報発信、新聞社等への情報提供方法、新聞等に載せてもらいやすい資料の書き方などわかりやすく紹介します。 [詳細はクリック](#)

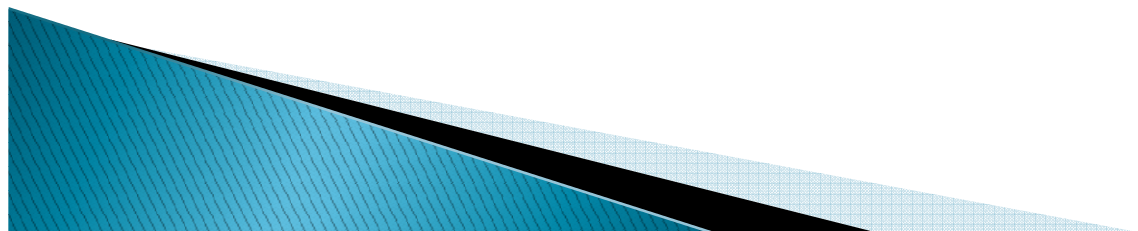
開催日時 2014年2月9日 (日) ・初級 10:00~ ・中級 13:30~

18:07 - 2014年2月6日 · [詳細](#) [画像/動画を報告する](#)

 **STUDIOこほく** @STUDIOKOHOKU · 21時間
止まりましたが、再開します! RT @STUDIOKOHOKU 【今晚】2/6(水)21時~

SNS別活用方法 Facebook編

- ▶ 実名での登録となるので信頼性の高い情報発信と拡散が可能。
公式ページを作成し、いいね・コメント・シェアを増やす事が目的
- ▶ 情報発信を行うには、個人アカウントと別に公式アカウント(FBページ)を利用する。
Twitter同様、いいね！は数より質。フォロワーほど簡単に増えないがその分価値は大きい。
- ▶ 投稿のテクニック
写真の割合が大きいのでアイキャッチにこだわる。
タグ付け機能を利用して、多くの人に拡散できる(タグ付けは事前に了承を得る)
FBページのインサイト(解析)を分析してユーザーに合わせて投稿する。
親近感のある投稿をするといいね・コメントがもらいやすい。
記事を投稿する場合は「ノート」機能を使うと検索エンジン対策になる。
- ▶ 1つのアカウントで管理人を複数作れるので管理の負担が少ない。



SNS別活用方法 Facebook編

投稿の詳細 ×



STUDIOこほくさんは川崎やでケイミー板山 きよ美さん、他12人と一緒に
 今週は、『川崎や』さんから、和楽をお届けいたしました
 長浜チャンネルでは“長浜盆桶展”の紹介もお届けいたしま
 写真です(^^)
 一人、顔なじみの方も写っていますね(^^)/
 ★アーカイブはコチラから <http://studiokohoku.net/onair>



北川 陽大
 藤田 英典
 川瀬 智久
 松島 三兒
 戸田 雄一
 清水 康雄
 塚田 隼子
 竹内 恵
 多賀 洋平
 清水 政伸
 Koshi Tachibana
 藤元 辰也

約1カ月前 · 編集済み

いいね! コメントする シェア いいね! 119件 コメント4件 シェア2件

2,013人がこの投稿を見ました

📢 投稿の広告を出す

2,013 リーチした人の数

139 いいね!、コメント、シェア

ページと投稿から

119 いいね!	4 コメント	2 シェア
--------------------	------------------	-----------------

いいね!、コメント、シェア

11 いいね!	3 コメント	0 シェア
-------------------	------------------	-----------------

合計

130 いいね!	7 コメント	2 シェア
--------------------	------------------	-----------------

362 投稿クリック数

301 写真表示数	0 リンクのクリ ック	61 その他のクリ ック
---------------------	--------------------------	---------------------------

否定的な意見

0 投稿を非表示	0 全投稿を非表示
0 スпамとして報告	0 いいね! 取り消し

SNSの連携について。

- ▶ SNSではSNS同士の連携が可能ですが、SNS毎にユーザーの興味・関心などが違います。また、SNSの使い方も異なるので連携を行う場合注意が必要です。

ブログを更新したらTwitterに連携するなどは便利でいいですが、Twitterで1日10回投稿するものをFacebookに連携することは避けた方がいいでしょう。Facebookユーザーはタイムラインが流される事を嫌う傾向にあります。

- ▶ 冒頭にもお伝えしましたが、普段からのコミュニケーションで興味を持ってもらう事がインターネットを使った情報発信時に効果を発揮します。



FB・TWでシェア・RTしてもらうための方法

- ▶ **定期的な更新を行う。**
情報は新鮮さが命！些細なことでもいいので常に情報の発信を。
 - ▶ **正しい時間に更新をする**
見てもらいたい人が見ている時間に投稿する。
 - ▶ **効果的に画像を使う。**
アイキャッチ画像を使用して興味を惹きます。
 - ▶ **文章を簡潔にまとめる。**
長い文章よりも3行程度の短い文章の方がリアクション率が高い。
 - ▶ **情報の鮮度を意識する**
知らなかった事や新しい事は反応しやすいです。
 - ▶ **軽い呼びかけを行う。**
役に立ったらシェアしてください。などの文章を加える。
- 